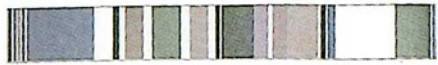


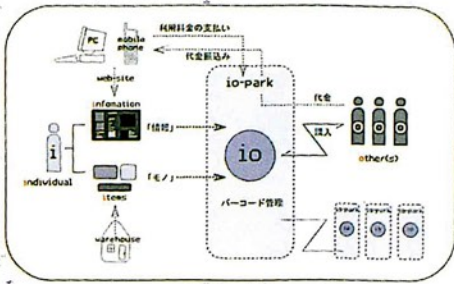
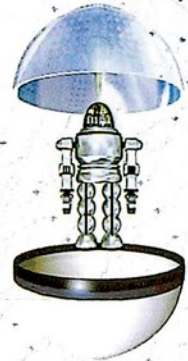
10-park

イオパーク

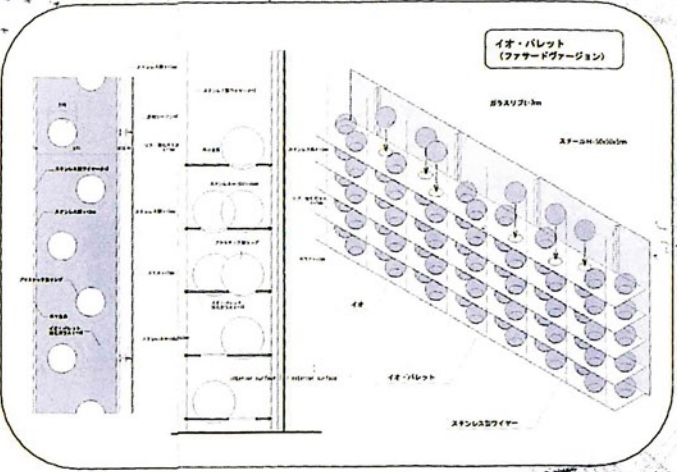
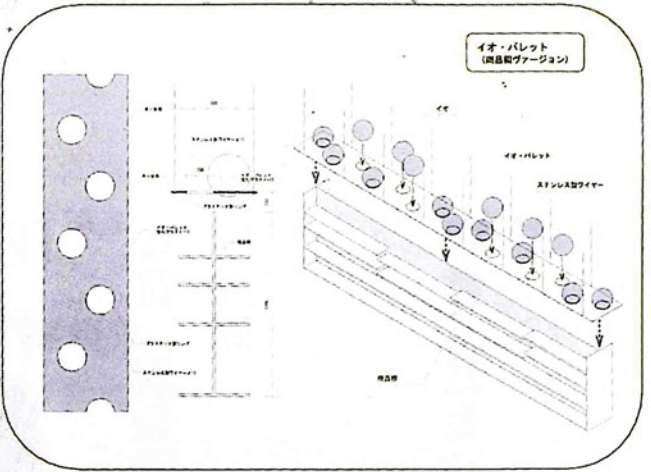
今日、都市生活者にとってコンビニは身近な施設でない、私たちはコンビニのサービスに頼り、想像もされた商品とサービスを提供している安心感に感謝して生活している。様々な課題にニーズに応えているコンビニはその時代と文化の「10マーク」としての意味を持つ、現代社会の「10」を象徴しているであろう。そのようなコンビニが都市と人の成長発展の場として積極的に利用されるようなサービスの提案をする。



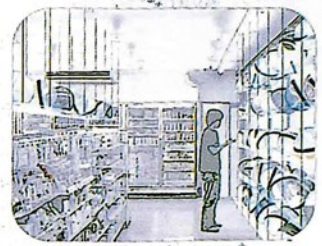
インタラクティブ・ボール「イオ」
「イオ」は「10」をモチーフにした球体からなる装置である。「イオ」は球体のガラスとベルト状の受取ユニットから構成されており上半分は透明、下半分は球体の裏面がディスプレイが内蔵されている。受取ユニットの裏面の光源電圧は4時間光り輝くコンビニのエネルギーを吸収する。利用者は「イオ」の中に自分の商品入りの品などの「モノ」と、紙幣か小切手、webページの「情報」を入れることができる。「イオ」使用料は金融機関から直接引落とされる。また「イオ」の中の商品を投入する場合は「コンビニ」の「10」マークにかごに入れレジに持っている、webに反映されている価格を支払えば、代金は直接利用者に振り込まれる。



イオ・パークとしてのコンビニ
「イオ」によりコンビニは店舗に限りなく広がる。フリーマーケットスペースとしての機能を果たすのみならず、コンビニの物流ネットワークにイオをのせれば自分だけの店舗などのイベントも可能になるのである。コンビニは私たちのまちを彩る存在、「イオ・パーク」として機能する。



自分の店舗、はっとスターランド、F.C.など、いろいろな店舗、あるといいがある。



この球体、はっとスターランドの見た目で、



この球体は自分だけの店舗、イベントも可能になるのである。コンビニは私たちのまちを彩る存在、「イオ・パーク」として機能する。



自分の店舗、はっとスターランド、F.C.など、いろいろな店舗、あるといいがある。

